

社会福祉法人 近江愛隣会

幼保連携型認定こども園

愛 隣 こ ど も 園

愛隣こども園保護者会

愛隣こども園起源

昭和 25 年、日本基督教団今津教会が戦争後の農村における結核患者の療養および農繁期の乳幼児処遇に対し、適切な保育体制づくりが急務との使命感のもと「財団法人近江愛隣園」を設立し、その事業所として昭和 26 年 4 月 1 日から「今津病院」と「愛隣保育園」の事業活動が始まりました。

近年の少子化の進行の中、保育所に期待される役割に適切に対応するため、「財団法人近江愛隣園」から保育所事業を分離し、平成 19 年 4 月 1 日に「社会福祉法人近江愛隣会」を設立しました。

平成 27 年 4 月 1 日、「幼保連携型認定こども園」の認可を受け、保育と教育を一体化した施設となり、平成 29 年 4 月より『愛隣こども園』と名称を変更しました。

保育理念

私たちは、子どもの最善の利益を考慮し、子どもの福祉の増進を積極的に進めます。

園の基本理念

愛する心を育もう
～人を愛することのできる人になる～

園の教育・保育目標

「神と人から愛される子どもたち」

- ・丈夫な子ども ・明るく思いやりのある子ども ・神の恵みを知り、感謝できる子ども
- ・自分のことは自分でできる子ども ・創りだす子ども ・友だちと仲よくあそぶ子ども

保育内容

乳幼児期は、人としての基礎を培う重要な時期であり、子どもたちがより良い環境の下で健全に成長していくために、家庭と園、さらに地域社会が普段から協力しながら保育を進めていきます。

また、成長の個人差や生活のリズムを大切にしながら一日の生活の流れを安定させ、かつ、調和のとれたものとなるように配慮し保育します。

(1) 3歳未満児(0・1・2歳児)

一人一人の生理的欲求や甘えなどの依存欲求を満たし、生命の保持と情緒の安定を図り、家庭の延長線上で食事・睡眠・排泄など生活習慣を身につけることが出来るよう個人差を配慮しながら保育します。そして、乳児保育(0・1 歳児)では安定した環境の中で子どもと保育者との愛着関係が築けるよう、同じ保育者が保育するようにしています。

(2) 3歳以上児(3・4・5歳児)

幼児期は、自らの育とうとする力が周囲の環境と関わり、自ら活動を広げ色々なことを学び取っていく時期です。

一人一人の情緒の安定を図り、何事にも積極的に取り組む意欲と自分のことは自分とする自立の態度、さらに、考えることや感性の基となるものが育つよう配慮しながら保育します。

○月間予定の行事

- (1) 誕生会 各年齢に合わせて誕生児をお祝いした後、5歳児は園長と会食をします。大きくなった自覚をもって自立への気持ちを高める機会を作ります。
- (2) 身体計測 月々の成長をよろこび、衣類を一人で脱ぎ着し、整頓する力を養います。
- (3) 移動図書館 今津図書館から園に来てもらい、子どもたちが絵本等を借ります。
- (4) 避難訓練 火災や地震等の非常時の避難を日頃から訓練し、身に付けます。

○年間予定の行事

入園式、遠足、花の日、プール開き、七夕まつり、七夕おくり、夕涼み会、運動会、芋ほり、収穫感謝祭餅つき、クリスマス祝会、郵便ごっこ、お店ごっこ、豆まき、ちびっこ音楽会、ひな祭り会、お別れ会卒園式等 ※保護者参加の行事は前もってお知らせしますので都合のつく限りご参加ください。
※行事参加は、基本3歳児からになります。

○ その他

- (1) 鼓隊(年長児) 秋の運動会での発表を目標に取り組んでいます。リズム感を養いまた他人と協調していくことを一歩ずつ体得していきます。
- (2) お泊り保育(年長児) 親の元から離れて園で一泊二日を過ごせたという自信が一回り大きな成長につながります。卒園児の園生活の思い出 No.1の行事です。
- (3) 温水プール行き 夏には園庭にプールを設置して水遊びをしますが、年間をとおして今津B&G海洋センター屋内温水プールで水に親しみます。4歳児の秋頃からはコーチの「なかよしレッスン」を受けています。冬期は感染症が流行しやすいので、その都度、様子を見て判断します。
- (4) 園外保育 近隣の豊かな自然の中で伸び伸びと遊び、活動できるように、積極的に園外保育を行っています。
- (5) 縦割り保育 縦割り保育とは、兄弟姉妹のように上下の幅のある年令でグループを構成して保育することです。延長保育や土曜保育などに取り入れています。
- (6) 地域交流 人と人のふれあいの機会をもつため、地域の高齢者や入居施設の皆さんと交流をしています。
- (7) 英語であそぼう 外部講師と楽しく遊びながら英語に親しみ、異文化に触れ情操を養います。(月1回 年長組から取り組み、年中組へ移行します)
- (8) 運動あそび リトミック、安田式遊具、リーベ式運動あそび、FLATの運動あそび、キッズテニスなど年齢に合わせた運動あそびを取り入れています。
- (9) もじのおけいこ広場(年長児) 子どもたちの感性や集中力、自己表現を伸ばし、文字とふれあう楽しさや達成感を味わいます。(硬筆・毛筆)
- (10) 食育活動 園の敷地内の田んぼの米作りや、プランター等での野菜作りや調理体験を通して、食への興味・関心を高め、生きる力を育てています。

職員体制

	常勤	非常勤		常勤	非常勤
園長	1名		主任栄養士	1名	
主幹保育教諭	2名		調理師・調理員		3名
指導保育教諭	1名		保育補助者		4名
保育教諭	16名		用務員		1名
講師	6名 (内3名、子育て支援室 あいあいひろば担当)		園医		1名
			園歯科医		1名
			園薬剤師		1名
事務職員		2名			

・上記は調理師・保育補助者、兼務1名を含みます。

・園児数の増減等により、職員数が変動することがあります。(上記は令和3年度)

定員

【認可定員】	135名	【利用定員】	115名	1号認定	(3歳以上児)	15名
				2号認定	(3歳以上児)	65名
				3号認定	(0～2歳児)	35名

土曜保育について

基本的に土曜日は「親子ふれあいデー」のため、希望保育となります。

保護者の仕事がお休みのときやお家の方がお子さんをみられる場合には、ご家庭での保育をお願いしています。(保護者との関連があるものを除いては、基本的に園行事は行いません。)

お仕事等の都合で、土曜日の保育を希望される方は、申し込み用紙にて前月25日までに申請をしてください。詳細のプリントをお渡ししますので、昼食は、お弁当の用意をお願いします。

常時土曜保育を利用されるお子さんは、保育時間が長くなることにより心身共に疲れやすいので、平日お家の方がお休みの時にはできるだけご家庭で保育されますことをお勧めします。

通園

希望者については、通園バスによる送迎を実施しています。通園バス利用可能年齢は、1歳半以上(しっかり歩行できること)とします。ただし、立ち歩くなど危険な行動が見られた場合は、利用が先送りになることもありますのでご了承ください。

1. 通園バスを利用される場合

- ・ 運行の経路、時刻等は、別紙にて園からお知らせします。
- ・ 通園バスを利用される場合は、事前にお申し込みください。〈一日入園の日にお聞きします〉
- ・ 通園バスを利用の場合は交通安全のため、必ず園のバス停まで送り迎えをお願いします。
- ・ バス停までの送迎は、保護者の方をお願いします。小学生の方だけのお迎えはご遠慮願います。
- ・ 登園の際、バス停で待っていただく時、大きい子から順に並んで待つようご協力ください。
- ・ 降園の際、バスが停車しましたら、お子さんを乗降口まで迎えに来てください。そして、バスが発車するまでお子さんが車道に出ないようにお子さんの手を離さずに待っててください。

2. 園まで保護者が送迎される場合

- ・ 朝、9時15分までに登園してください。そして、必ず職員に声を掛けてお預けください。
- ・ お迎えのときは、保育室までお越しのうえ必ず職員に声を掛けてお帰りください。
- ・ 玄関前には自家用車を駐停車しないでください。通園バスの妨げとなりますので、必ず園の駐車場へ停めてください。安全のため、車から離れる時はエンジンを停止してください。
- ・ 駐車場ではお子さんと手をつないでください。玄関前ロータリー、駐車場は危険ですので遊ばせないでください。
- ・ 園の正門から公道に出る際は、必ず停止線で一旦停止し、左右を確認しながら、徐行運転で発進してください。玄関前ロータリーは矢印に従って走行してください。
- ・ 園児の安全確保のため常時玄関を施錠しています。ご来園の際は、玄関のインターフォンを押してください。

※園やバス停まで送迎に来られる際には、必ず『保護者カード』を見えるようにつけてください。

休む場合、遅れる場合、早く帰る場合等は
必ず9時15分までに理由と共に電話などでご連絡ください。
ご連絡がない場合、園から確認の電話をさせていただきますので、ご了承ください。
愛隣こども園 電話 0740 - 22 - 2339 / FAX 0740 - 22 - 1771

給食について

給食については、すべての活動の源となる大切なものと認識し、健やかな心と身体をはぐくむために、素材の味を引き出した薄味を心掛け、バランスの取れた献立となるよう工夫しています。

- ・ 全園児、完全給食を実施し、こども園の調理室で作っています。
- ・ 0歳児には、離乳食、粉ミルクの対応をしています。
- ・ 0～2歳児は午前のおやつ(果物、ふかし芋)、昼食、午後のおやつがあります。
- ・ 3～5歳児は昼食、午後のおやつがあります。
- ・ 18時30分に補食(おにぎり)があります。(延長保育利用時)
- ・ 原材料に気をつけた食材や調味料を選び、地元で作られたもの、旬のものをできる限り使用し、安心して食べられる給食提供に努めています。
- ・ 添加物の入っている畜肉加工品、調味料等はできる限り使用せず、食材そのもので作る工夫しています。
- ・ 食物アレルギー疾患があり、給食での配慮が必要な場合、医師の指示のもと可能な範囲での除去食・代替食の対応をしています。

栄養士がご相談に応じます。除去食が必要な場合は、医師の診断による『生活管理指導表』を必ず提出してください。用紙は園にあります。

成長に伴い症状が和らぐ場合もありますので、毎年の書き換えをお願いしています。

- ・ ランチルームそばの廊下に展示ケースがあり、その日の昼食を展示しています。
- ・ 翌月の献立表を月末に配布します。食事内容のご確認と、スプーンが必要な日がありますので、スプーンのマークの日にはスプーンを持参をお願いします。

- ・ 衛生面から、給食は完成後2時間以内の提供とさせていただきます。午後12時30分を過ぎて登園される場合は、昼食を済ませてからの登園をお願いします。
- ・ 【給食用品】については、10ページをご覧ください。

お弁当の日について

- ・ 毎月1回「お弁当の日」があります。(食中毒予防のため 7、8、9月は基本ありません。)
この日を利用して小遠足など園外保育を予定しています。

いつもの持ち物の他に

〔 【3～5歳児】弁当(おかず入り)・水筒・敷物・濡らしたおしぼり又はウエットティッシュ・ナイロン袋
【0～2歳児】弁当(おかず入り)・水筒・乾いたおしぼり3枚 〕

を持たせてください。

※ 水筒を忘れられた場合は、園で用意する麦茶(ペットボトル500ml)を飲んでもらいますが、150円を負担していただきます。

【お弁当について】

★ 食中毒予防のために

- ・ 食材はしっかり火を通しましょう。
- ・ 汁気の多いおかずは避けましょう。
- ・ お弁当箱に詰めた後は、あら熱がなくなるくらいまで冷ましてからフタをしましょう。
※ 冷めきらないままフタをしてしまうと、お弁当箱の中が真空状態となり、開けにくくなります。
開けたときに崩れて、お子さんが残念な気持ちにならないようにご配慮をお願いします。

★ お願い

- ・ 窒息の恐れがあるので、プチトマトやうずら卵、巨峰など丸くてツルツとしたものや、丸いキャンディチーズは、4分割(丸くない形)にしてください。こうすることで、フォーク等で刺しやすく、“自分で食べられた！”という喜びにもつながります。
- ・ お弁当ピックは手に取りやすいですが、食べ方によって口の中を傷つけたり、他のお子さんのものと区別できなくなる場合もありますので、使用は控えてください。
- ・ 保冷効果のために凍らせたミニカップに入ったゼリーやもずくは、お子さん自身でフタを開けることが困難であるため、控えてください。
- ・ デザートとして用意していただくものは、おやつともとれるゼリー等は控え、果物にしてください。

服装について

- ・ 3歳以上児の通園には制服を着用してください。帽子は、カラー帽子を着用してください。(冬期は毛糸の帽子でも結構です。) 名札は左胸に付けてください。
- ・ 服装は、清潔で活動的なもの、腰まわりはなるべくゴムの物で、自分で着脱しやすいものにして下さい。
- ・ 活動に応じてスモックを着用します。(3歳以上児)
- ・ 靴は自由ですが、安全で、軽くて、履きやすく、運動し易いものを用意してください。(安全面からサンダルやクロックスは止めてください。)

※次のものは避けてください。

- ・ つなぎ、吊りズボン:排泄が困難なため。
- ・ フード付きの服:遊具等に引っかかると危険なため。
- ・ 華やかな装飾(アクセサリ等)のついた服。

健康管理について

- ・ 子どもは、新陳代謝が活発でよく動くため、大人以上に汗をかきます。厚着は、汗をかいて、かえって体を冷やしてしまったり、体温調節機能を養いにくくなったりすることがありますので、薄着に努めてください。
- ・ 嘱託医により内科健診、歯の検査、尿の検査を行っています。
- ・ 子どもたちの健全な歯の育成のために、永久歯に生えかわる年長組から「フッ化物洗口」を実施し、むし歯予防を行っています。(希望者)
- ・ 昼食、おやつ後に歯磨きをします。(3歳以上児。3歳児については、園の生活が落ち着いてから始めます。)年齢に合った歯ブラシとコップを毎日洗って持たせてください。
- ・ 感染症に罹患した場合、集団発生や流行を防ぐため医師の許可が下りるまで休ませてください。(別添資料1「感染症の一覧」参考)
- ・ 与薬は原則行いませんので、薬を持っての登園はお断りしています。
- ・ 子どもは、熱の出始めなどは、比較的元気です。しかし、病気と戦って次第に体力が落ちていきます。病気が治っても無理をすると回復が遅れますので、一日家庭で休息をとってからの登園をお勧めします。
- ・ 登園前にお子さんの様子をよく診て検温していただき、体温と健康状態を、「幼児生活連絡表」に記入してください。
- ・ 登園後、37.5度以上の発熱がある場合や、熱は無くてもひどい咳や嘔吐・下痢など体調不良が見られる場合は連絡させていただきますので、お迎えをお願いします。

午睡(昼寝)について

- ・ 午睡は、子どもが健やかに成長する上で欠かせないことです。睡眠時間は年令差、個人差がありますが、本園では午睡を0~3歳児は一年中、4歳児は4月から9月頃まで、5歳児は6月から8月頃まで行います。期間はその都度お知らせします。
- ・ 子ども自力で持ち運びのできる大きさの布団をご用意ください。
- ・ 子どもは、睡眠時に多量の汗をかきます。毎週、布団(シーツ類)を持ち帰っていただきますので、洗

濯するなど清潔にしてお持ちください。※土曜日に布団をとりに来られる方は、17:30 までに来て下さい。(希望保育期間も同様です。)

- ・ 午睡時にはパジャマを着用し、毎日持ち帰ります。(3歳以上児)
※3歳児については、園の生活が落ち着いてから、使用します。

絵本について

よい絵本に出会い、その面白さを発見してほしい願いと、また絵本を通して自ら話す、自ら聞く、自ら読む子どもになってほしいとの願いから各組の成長に応じた絵本を選んで使っています。

また、今津図書館から月 1 回移動図書館に来てもらいます。2歳児以上は、自分で絵本や紙芝居を選び、持ち帰りますので、ご家庭での読み聞かせなど有効にご利用ください。1・2歳児対象に、2ヶ月に一度「おはなし会」をしてもらっています。

園における園児の生活や状況報告・連絡について

- ・ 毎月「園だより」を発行します。その月の行事や目標、保育活動や連絡事項が書いてありますので必ずお読み下さい。またその都度必要なお知らせやお願い等の文書にも目を通してください。急な連絡の場合、園からのメール配信でお知らせすることがあります。
- ・ 「幼児生活連絡表」は、ご家庭と職員の連絡を密にするものです。毎日記入してください。
- ・ 「おたより帳」は、ご家庭と保育者(担任)との連絡帳です。お読みになったら押印またはサインをしてください。
- ・ 月末に翌月の「給食献立予定表」をお渡しします。朝夕の献立と重複しないようご配慮ください。

こども園の一日の生活

0～2歳児		3歳児		4・5歳児		
時間	3号認定	2号認定	1号認定	時間	2号認定	1号認定
7:30	◆早朝保育(標)	◆早朝保育(標)		7:30	◆早朝保育(標)	
8:30	◆登園(保護者送迎) (通園バス) 持ち物の片付け 好きなあそび	◆登園(通園バス、保護者送迎) 持ち物の片付け 好きなあそび		8:30	◆登園(通園バス、保護者送迎) 持ち物の片付け 好きなあそび	
9:30	◇体操をする 排泄・手洗い	◇体操をする 片付け・排泄・手洗い		9:30	◇体操をする 片付け・排泄・手洗い	
9:45	◇おやつを食べる うがい				◇クラスの活動	
10:00	◇みんなであそぶ 排泄・手洗い					
11:00	◇給食を食べる	◇給食を食べる (準備・食事・片付け・歯磨き)			排泄・手洗い・当番活動	
12:00	◇お昼寝をする				◇給食を食べる (準備・食事・片付け・歯磨き)	
12:30		◇お昼寝をする		13:00	好きな遊び お昼寝 年中:4～9月頃 年長:6～8月頃	
14:30	起床・排泄	起床・排泄・着替え		14:30	(起床・排泄・着替え)	
15:00	◇おやつを食べる	◇おやつを食べる			◇おやつを食べる	
15:30	降園準備	降園準備	降園準備	15:30	降園準備	降園準備
15:45	◆降園開始	◆降園開始	◆降園開始	15:45	◆降園開始	◆降園開始
16:00			★延長保育(1号)	16:00		★延長保育(1号)
16:30	★延長保育(短時間)	★延長保育(短)		16:30	★延長保育(短)	
18:30	★延長保育(標準時間)	★延長保育(標)		18:30	★延長保育(標)	
19:00	◆降園終了	◆降園終了		19:00	◆降園終了	

★延長保育は有料です(100円/30分)。利用される場合は、申込書が必要です。

16:31と18:31には、時間を知らせるチャイムが鳴ります。チャイムが鳴ったら有料となります。

★R4年度から1号認定の保育時間が8時30分から16時までになりました。

●ならし保育について(新入園児)

新入園児は、初めての集団生活で心身ともに疲れますので、入園式の次の日から3日間程度半日保育とします。給食を食べてから帰ります。この期間、11時30分に降園バスが発車します。

認定証による園生活の違いについて

	1号認定	2号・3号認定	
		短時間	標準時間
開園日	月曜日～金曜日	月曜日～土曜日	
土曜保育	なし	希望保育を実施 ◆申込書が必要です。	
保育・教育時間	8時30分から16時00分	8時30分から16時30分	7時30分から18時30分
延長保育	時間 16時01分から19時00分 保育料 100円/30分	16時31分から19時00分 保育料 100円/30分 (土曜日は18:30まで)	18時31分から19時00分 保育料 100円/30分 (土曜日は18:30まで)
夏休み	あり(7月21日から8月20日)※	なし 通常保育を実施 お盆休みあり その期間は希望保育を実施	
冬休み	あり(12月26日から1月5日)※	年末年始による休園前後は希望保育を実施	
春休み	あり(3月26日から4月6日)※	希望保育を実施	
一時預かり	夏休み、冬休み、春休み、土曜日は、「一時預かり」を実施 ◆申込書が必要です。 保育料 8:30～12:30 1,000円 12:30～16:30 1,000円 延長 100円/30分 ●給食代 200円 おやつ代 50円 (土曜日は弁当持参)	なし	
休日	土曜日・日曜日・祝日 夏休み・冬休み・春休み 園長が必要と認めた日	日曜日・祝日・年末年始 園長が必要と認めた日	
通園バス	(登園) 時間・経路とも同一運行 ※土曜日は基本運行しません		
	(降園) 1番バス 15時45分園発 2番バス 16時20分園発 3番バス 17時00分園発 (R3年度参考) 夏休み、冬休み、春休みは運行しません	(降園) 1番バス 15時45分園発 2番バス 16時20分園発 3番バス 17時00分園発 (R3年度参考)	
給食	自園調理による完全給食	自園調理による完全給食 (土曜日は、お弁当持参)	
昼寝	3歳児は一年中実施 4歳児は4月から9月頃、 5歳児は6月から8月頃まで	0・1・2・3歳児は一年中実施 4歳児は4月から9月頃、5歳児は6月から8月頃まで	

※期間については、基準日です。カレンダーによって前後することがあります。

入園に伴う準備物について

【通園バック】

★大き目のリュックサックをお願いします。0歳児はトートバッグでも構いません。

【着替え袋】

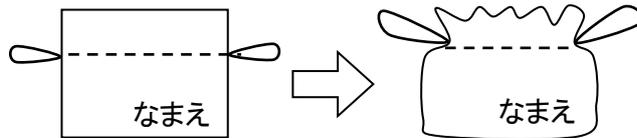
★上下の着替え（パンツ・シャツ・服・ズボンまたはスカート・靴下）を下記のような布製の袋に入れて持たせてください。

全ての物に記名してください

★着替えがなくなった場合、園の備品を貸し出しますが、パンツ(下着)については、衛生面から、共有を避けるために新品パンツを貸し出しますので、使用された場合は、新品のパンツを返却してください。(市内公私立園で統一)

★毎週金曜日に持ち帰りますので、中身を点検・補充して、翌月曜日に持たせてください。

【給食用品】



ひもは長すぎないようにしてください

0・1歳児	<ul style="list-style-type: none"> 給食用のスプーン・フォークは園で用意します。 おしぼり(サイズ 30cm×30cm 位)に大きく記名し、乾いたものを3枚(朝おやつ、給食、午後おやつ用)をまとめてビニール袋に入れる。 食事用エプロン
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> 2点セット/スプーン・フォークのみ(3点セットの場合、箸は抜く) おしぼり(大きく記名し、乾いたものを3枚ビニール袋に入れる) 食事用エプロン ・コップ(食後のうがい用)
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> 3点セット・コップ・幼児用歯ブラシ〔使用開始時期は後日お知らせします〕
4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> 箸 ・コップ ・幼児用歯ブラシ

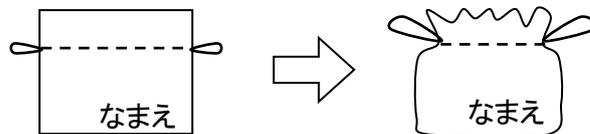
トレーニング箸(しつけ箸)については、お箸への移行を考えた上で、当園ではお勧めしていません。

- ★歯ブラシ・コップは名前が消えないようにしてください。
- ★毎日持ち帰りますので、きれいに洗って翌日持たせてください。
- ★年齢によって入るものが違いますので、袋の大きさにご注意ください。
- ★上記のものを下図のような【給食袋】に入れて、毎日持たせてください。
- ※お箸箱も一緒に入れますので、大きめの袋をお願いします。

【コップ・歯ブラシ】



【給食袋】



【お箸箱】

上面、側面どちらでも構いません。

【お箸】



ケースにも、お箸・スプーン・フォークそれぞれにも記名してください。

【スプーン・フォーク】



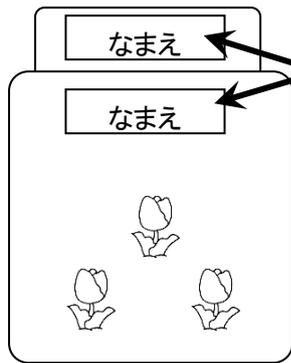
子どもの持ち物は何でもよく似ています。

衣類、帽子、かばん、履物、靴下、箸、箸箱、歯ブラシ、コップ、ハンカチ、ナイロン袋等

**どんな小さなものでも
必ず見える所に
消えないように**

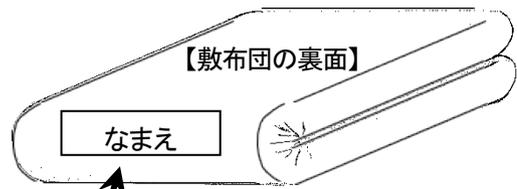
記名してください。

【午睡（昼寝）用布団】



敷布団・掛布団とも敷いた状態で見やすいところに大きく名前を書いて下さい。

（汚れた場合、シーツを布団から外すことがありますので、布団・シール共に記名してください）また、はがれやすいシーツは避けてください。



布団は二つ折りにして片づけますので、積み上げた時に名前が見えるように“真ん中”にも記名してください。

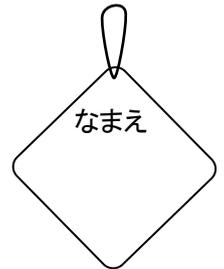
【手拭きタオル】

- ★大きく記名の上、中央に紐を付けたものを持たせて下さい。（ゴム紐は伸びてしまいますのでゴム紐以外を付けて下さい）

- ★タオルは毎日持ち帰りますので、清潔なものを翌日持たせて下さい。



市販の紐付きタオルでも結構です。



【水筒】

- ★水分補給のため、全園児対象です。消えないように記名してください。

0・1歳児…ストロー付き（必要に応じマグでも可）、2歳～5歳児…提げヒモ付きのもの

【台拭き】

- ★給食を食べるテーブルを拭くのに使います。作って頂く場合は、新しいタオル（フェイスタオル）を使い、大きさは2回折った大きさが適切かと思います。市販の「雑巾」でも結構です。必ず記名してください。

【高島市立図書館利用カード（2歳以上児対象）】

- ★月に一度、今津図書館から本を持ってきていただき、本を借りますので、利用カードをお持ちでないお子さんは市立図書館でお子さんの名前でカードを作成してください。園でコピーをとってお返します。

【制服・体操服・スモック（黄色の服）：3歳以上児】

- ★子ども達自身が分かりやすいように目印を付けてください。
- ★制服は左胸に名札を付けてください。
- ★スモックは左ポケットにフルネームで記名してください。

- ★体操服着用と指定のある行事の時、体操服で登園してください。また、平日も体操服を着て登園してもらっても構いません。

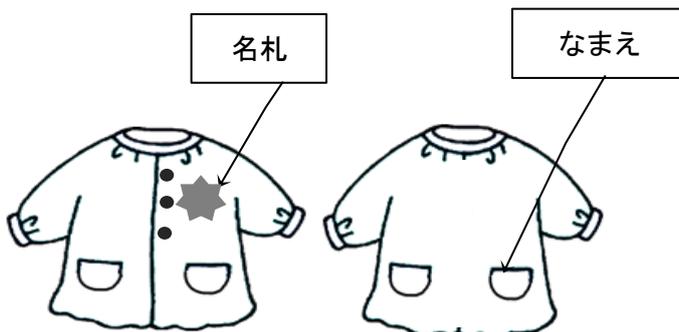
※体操服着用ときは、左胸に名前がありますので、名札は付けなくて結構です。

※汚れ落ちが気になる給食献立の日は、上の服をTシャツにするなど、ご家庭でご配慮ください。

<制服>

<スモック>

<体操服>



- ☆ 白い布等に、ひらがなで消えないように名前（フルネーム）を書いて左胸に付けてください。
- ☆ 子どもたち自身がわかるようにアップリケ等の小さな目印を付けてください。

- ☆ ポケットのついている前面のわかる場所に、上の服と同じように名前と目印を付けてください。

【三角巾について：3歳以上児】

★三角巾を園の食育活動や当番活動で使いますので、下記の作り方を参考に作ってください。



①お家にあるバンダナの布やお弁当包みの布で作れます。サイズは目安です。



②布を三角形に折ります。



③一度お子さんの頭に合わせ、大きければ折ってサイズ調整をします。



④三角の両端を中に折り曲げ、両端部分を手縫いで広がらないように縫い付けます。サイズは目安です。



⑤少し太めのゴムを適当なサイズでカットします。



⑥これを両端部分に縫い付けます。



完成です。前・後ろとこのような出来上がりになります。作り方は様々ありますので、やり易いように作ってください。

※サイズは目安です

参考資料

<http://azu.citylife-new.com/e122332.html>



【園庭靴】

★園庭へは玄関を通らずに、部屋横のテラスから出入りしますので、園庭用の靴をご用意ください。月に一度、汚れがひどい時に持ち帰りますので、洗って持たせてください。その際にサイズのチェックもお願いします。避難時にも使用することがありますので、年間通して(冬期でも)持たせてください。

保護者会について

本園では保護者会が組織されています。入園時に自動的に入会することになっています。

その目的は、園と家庭の連絡を密にし、相互理解を深めることにより保育についての認識をたかめ保育環境、保育施設等こども園の質的向上に協力し合うことにあります。子どもを核として共生する家族のような園生活を創り上げていくためにご助力をお願いします。

地区毎に地区委員を選出し、役員を互選して会を運営しています。

保護者会費は、一旦、こども園が徴収します。「保育料その他の費用の徴収について」に記載の費用と同様に口座振替にてお支払いいただきます。

カンガルークラブについて

子どもと保護者が中心になって交通安全の知識を学び、交通社会に適応できる安全教育を身につけていきます。保護者会地区委員より選出された役員さんにより運営されます。

幼年消防クラブについて

本園では、幼年消防クラブを結成しています。

「火」の大切なこと、火遊びをしてはいけないこと等、火に注意すると共に社会の一員として地域における防火思想の普及を図り、強く逞しい心身を育成することを目的としています。

保育料その他の費用の徴収について

・保育料は、園児が居住する市町村が定める額になりますが、高島市では令和元年10月から、全ての子どもを対象に無償化になりました。

・その他ご負担いただく費用

内容	金額
延長保育料	100円/30分
災害共済掛金 (独立行政法人日本スポーツ振興センター)	200円/年
絵本代(2歳以上児)	400円前後/月
制服、体操服、スモック、自由画帳、連絡ノート等の保育用品	ご購入いただいた実費 (別添資料2「価格表」参考)
お泊り保育(5歳児)、親子バス遠足等の行事に係る費用	実費

・上記費用については、口座振替にてお支払いいただきます。月ごと(月末締め)に集計し、2ヶ月ごとに口座振替させていただきます。

・別紙案内を参考に、口座振替の登録をお願いします。

・口座振替以外の支払い方法を希望される方は、お申し出ください。

緊急時の対応について

お子さんの容体に変化があった場合は、『個人票』に記載の緊急連絡先へ連絡したうえで、囑託医または主治医へ連絡を取るなど必要な対応をします。

なお保護者と連絡が取れない場合には、お子さんの身体の安全を最優先させ、本園が指定する医療機関でしかるべき対応を行いますので、あらかじめご了承ください。

囑託医

	小児科(内科)	歯科
名称	あいりんクリニック	前川歯科医院
医院長名	前田昌彦 医師	前川幹男 医師
所在地	高島市今津町中沼1-5-6	高島市今津町今津1979-7
電話番号	0740-22-1711	0740-22-5250

非常時および災害時の対策について

消防計画作成 届出書	高島市北部消防署 平成 25年 8月 20日	
	防火管理者	高木 勝己
避難訓練	火災および地震等を想定した避難訓練、消火訓練(月1回)を実施します。	
不審者対策訓練	不審者に遭遇した時や侵入した時を想定して訓練します。(年1回)	
防災設備	自動火災報知器 有 煙感知器 有 非常警報装置 有 防犯カメラ 有 その他(カーテン・敷物・建具等の防災処理) 有 (総合警備保障による警備)有 AED 有	
避難場所	第1避難場所	園庭・園駐車場・玄関ホール
	第2避難場所	上弘部ゲートボール場・上体育館 今津上コミュニティセンター えがお屋本舗上弘部店

臨時休園について

- 下記のような気象警報が発令された場合、園児の安全確保のため《臨時休園》となります。
(県内市町立学校と同様の基準)
「大雨、暴風、大雪等を含む特別警報」「暴風を含む警報」
①午前7時の時点で、上記の警報が発令中の場合、その日は一日《臨時休園》となります。
②登園後、上記の警報が発令された場合、通園バスは運行しませんので、できるだけ早い「お迎え」をお願いします。
- 台風等により、河川が警戒水位に達し、愛隣こども園周辺(上弘部区)に『避難準備情報』が発表された場合も《臨時休園》となりますので、上記①、②と同じ対応になります。

意見・要望等の相談窓口について

こども園の運営についての意見・要望等についての相談窓口を設けております。

お気軽に園にご要望・ご相談ください。

また、玄関横の郵便受けを“意見箱”としてご利用ください。

受付担当者: 主幹保育教諭 乾 知子
 解決責任者: 園 長 高木 勝己
 第三者委員: ・坂川 道雄 今津町弘川 360-1 (22-0585)
 ・平本 陽子 今津町弘川 1245-33 (090-4035-1187)
 愛隣こども園 電話 22-2339
 (月～金曜日 午前8時30分～午後5時30分まで)

保険に関する内容

下記の保険に加入しています。

- ・賠償責任保険……東京海上日動火災保険(全私保連保険制度)
- ・災害共済……独立行政法人日本スポーツ振興センター
- ・企業財産包括保険…あいおいニッセイ同和損害保険
- ・自動車保険……東京海上日動火災保険

退園および終了に関する内容

(1)退園(転園)・認定の変更について

- ・退園(転園)される場合は、原則退園する日の20日前までに退園届を園に提出してください。
- ・住所や連絡先等を変更された場合は、速やかに園に連絡してください。
- ・認定証の内容が変更する場合は、高島市子育て支援課に連絡してください。

(2)利用の終了について

本園は以下の場合には、教育・保育の提供を終了します。

- ・1号認定子どもおよび2号認定子どもが小学校就学の始期に達したとき。
- ・3号認定子どもの保護者が、法令等に定める支給要件に該当しなくなったとき。
- ・その他、利用の継続について、重大な支障または困難が生じたとき。

個人情報の取り扱いについて

本園は、個人情報保護規定により、個人情報の保護に努めます。

- ・業務上知り得た園児またはその家族の情報は、あらかじめ同意を得た利用目的の範囲でのみ取り扱い
ます
- ・園行事等のお子様の写真・動画は、他の園児が写っている可能性がありますので、SNS等へは絶対に
投稿しないでください。

その他

- ・玩具、お菓子は持たせないでください。
- ・カバン等につけるキーホルダーは1個をお願いします。
- ・カチューシャ、ヘアピン、大きな飾りつきゴムは付けしないでください。



子育て支援室「あいあいひろば」

未就園児が親子で利用するお部屋です。

開室時間 月～金曜日 10:00～15:00



資料 1

「感染症の一覧」

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
※麻疹（はしか）	発症 1 日前から発疹して 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから
※インフルエンザ	症状がある期間（発症前 24 時間から発症後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日を経過するまで（幼児・乳幼児にあっては 3 日を経過するまで）
※風疹	発疹出現の前 7 日から後 7 日間ぐらい	発疹が消失してから
※水痘（水ぼうそう）	発疹出現の前 1～2 日から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化（かさぶた）してから
※流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺の腫脹が消失してから
※咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え、2 日経過してから
※流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
※百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身症状が良好であること（抗菌薬を決められた期間服用する。7 日間服用後は医師の指示に従う）
※腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111 等）		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間を空けて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されてから
※溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
※マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	発熱や激しい咳が治まっていること
※手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること
※伝染性紅斑（リンゴ病）	発疹出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
※ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノ等）	症状のある間と、症状消失後 1 週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事が取れること
※ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に 1 ヶ月程度ウイルスを排出しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること
※RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身症状が良いこと
※帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから
※突発性発疹		解熱し機嫌が良く、全身状態が良いこと

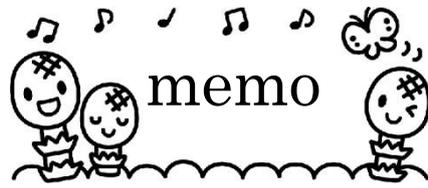
※学校保健安全法施行規則第19条における出席停止扱いの感染症です。

資料 2

「価格表」

品名	価格	備考
連絡ノート	170 円	※2 冊目より有料
乳幼児用連絡ノート	190 円	※2 冊目より有料
自由画帳	180 円	※2 冊目より有料
おたよりケース	230 円	
クレパス	580 円	
色鉛筆	700 円	
クレパス単色 1 本	60 円	
色鉛筆単色 1 本	50 円	
ラッシュンペン	540 円	
はさみ(右左同価格)	380 円	
粘土	270 円	
粘土板	1,050 円	
粘土ケース	320 円	
道具箱	490 円	
カラー帽子(ネックガード付)	940 円	
カラー帽子(ネックガード無)	600 円	
名札	80 円	※2 個目より有料
園児バッグ	470 円	※入園プレゼント 2 個目より有料
体操服(上)	2,500 円	
体操服(下)	1,900 円	
制服	4,200 円	
スマック	1,540 円	
麦茶	150 円	
保護者カードホルダー	30 円	※入園時2個プレゼント 3 個目より有料

※ 参考価格



A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 20 lines spaced evenly down the page.

